

パイロテル-Tを用いたカインेटリック比濁法 (反応時間法) (マイクロプレート法)


エンドトキシン標準溶液10倍段階希釈3濃度 (1, 0.1, 0.01 EU/mL) および試料溶液 (10倍希釈液) を用いる標準操作法を示します。

■ 必要な試薬および器具

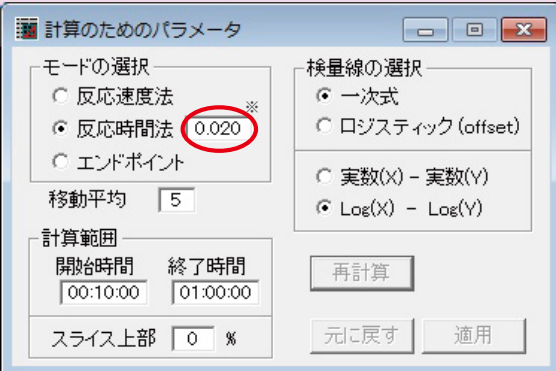
試薬	<ul style="list-style-type: none"> ライセート試薬：パイロテル-T 標準品：日本薬局方エンドトキシン標準品 (以下、JP-RSE) LAL試験用水 (以下、LRW) 緩衝液：グルカシールドまたはパイロソル (インジケータなし)
器具	<ul style="list-style-type: none"> トキシペットサンプラー200、トキシペットサンプラー1000 可変式連続分注器「MODEL8100」 (株式会社ニチリョー) トキシペットチップ200、トキシペットチップ1000 トキシペットディスペンサー用シリンジ (以下、シリンジ) 乾熱滅菌試験管 (11.6×65mm、アルミキャップ付、以下、試験管) 乾熱滅菌アルミ箔 (以下、アルミ箔) 試験管ミキサー プレートミキサー
測定機器	<ul style="list-style-type: none"> ウェルリーダーアドバンス
ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> Software for Wellreader, DIエディション

■ ウェルリーダーアドバンスを用いたカインेटリック比濁法(反応時間法) : 設定条件

1. 測定のためのパラメータ



2. 計算のためのパラメータ



※閾値は0.015～0.050の幅で適宜設定してください。